

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	A12	回戦	3回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Aコート		

Aチーム			Bチーム		
京田辺市立大住中学校(京都)			東久留米市立西中学校(東京)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	17	前半	18	33	
	14	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

東久留米西13番のミドルシュートで先制。13番センターのミドルシュートとサイド、ポストへの展開を中心に攻め広げる。対する大住は11番レフトバック、7番ライトバックのミドル・ロングシュートが攻撃の勢いとなり、ポストパスへ展開していく。5分、東久留米西の13番の退攻めの勢いが止まると、続いて8分大住5番が退場。12分で7-7と互角の戦いを見せる。東久留米西はその後も13番からポスト・サイドの展開で得点、20分には3点リードを広げるも、大住11番のカットインに東久留米西は再び退場者が出る。大住はフローター3人で得点を広げるが終盤、守備からの速攻を見せた東久留米西が18-17、1点差リードで前半を折り返す。東久留米西は後半、14番のレフトバックのロングシュート・1対1で得点する。大住は17番がレフトバックに入り、力強いロングシュートを放つ。速攻から7mを獲得・11番の相手DFの隙を見たシュートで得点する。大住DFは14番にマンツーマンをつけ、GKのロングシュートをセーブから速攻をみせる。16分、24-25の場面で大住はタイムアウトを要求する。東久留米西は14番のマンツーマンに対し、7人攻撃を開始。6番がレフトバックからロングシュートを決める。大住負けずに速攻を仕掛け、18分、26-27と粘りを見せる。しかし、東久留米西2番の左サイドシュートにより、大住は退場者が出ると、2番のサイドシュートで3得点を決める。1人少なくなった大住はGKがベンチに下がり6人攻撃で同点に追いつくも、最後は速攻で勢いを見せた東久留米西が準決勝進出を決めた。

記載者名

加賀 香梨